

【地方病性（成牛型）牛白血病】

（原因）牛白血病ウイルスの感染

（症状）

- ・牛白血病ウイルスに感染している牛の数パーセントが発症。
- ・全身リンパ節の腫大、全身臓器での腫瘍形成、削瘦、乳量減少、眼球突出。
- ・発症した場合は死の転帰。

（感染経路）

- ・除角、削蹄などの出血を伴う作業による感染牛の血液との接触。直検手袋の使い回し。
 - ・吸血昆虫による吸血。
 - ・胎内感染、乳汁感染。
- などが考えられます。

BVD-MDもBLも地域全体で侵入・まん延防止をしなければなりません。
そこで、中信家畜畜産物衛生指導協会（中信衛指協）が松本家保と連携し、次のとおり検査事業を実施しますので、ご活用下さい。

中信衛指協による検査事業（平成27年4月1日から）

1 BVD-MD

- ・検査対象牛：検査を希望する全ての牛
- ・検査手数料：300円／頭（衛指協の集約による効率的な遺伝子検査で生産者負担軽減）
検査結果が出るまでに1～2週間 余裕を見てください。

2 BL

- ・検査対象牛：放牧予定牛、牛群中の陽性牛が把握されている農場の陰性牛・未検査牛
- ・検査手数料：410円／頭【免疫学検査（820円／頭）の半額補助（国の助成事業を活用）】
平成27年度に放牧予定の牛については、3月以降に採血した血液を検体として下さい
検査結果が出るまでに1～2週間 余裕を見てください。

- *「BVD-MD」と「BL」は同一の血液で検査が可能です。両疾病の検査を併せて行うことをお勧めします。
採血は臨床獣医師（中信衛指協指定獣医師）に依頼して下さい。

家畜保健衛生所へ直接依頼する場合

1 BVD-MD

検査手数料：820円／頭（免疫学検査）・・・2週齢未満の牛は検査が出来ません。
1, 500円／検体（遺伝子検査）・・・2週齢未満の牛も検査可能。
検査結果が出るまでに1週間程度

2 BL

- （1）検査を希望する全ての牛
検査手数料：820円／頭（免疫学検査）
- （2）ヨーネ病検査等に併せた牛群の全頭検査
検査手数料：検査総数の1/2を上限に検査料（820円／頭）を免除
検査結果が出るまでに1週間程度

- *採血は臨床獣医師に依頼して下さい。ただし、家保が実施するヨーネ病検査に併せて実施する場合は、家保が採血します。

来年度の衛生対策のポイント

BL : 牛群の浸潤状況を把握し、感染拡大を最小限にする衛生管理技術の確立
BVD-MD : PI 疑い牛の摘発（導入牛は導入前又は導入後早期に検査）と早期廃用

問い合わせ先：防疫課 宮澤、佐藤（担当）



しあわせ信州